

令和6年度当初予算

支出科目	款：教育費 項：教育総務費、中学校費、高等学校費、社会教育費 目：教育指導費、教職員費、高等学校総務費、社会教育総務費 款：高等学校等奨学金 項：高等学校等奨学金 目：高等学校等奨学金
担当課	教育支援推進課、乳幼児教育支援センター、義務教育指導課、個別最適な学び担当、豊かな心と身体育成課、生涯学習課
事業名	学びのセーフティネット構築事業（一部国庫）

目 的

貧困の世代間連鎖を断ち切るため、家庭の経済的事情等に関わらず、全ての子供の能力と可能性を最大限高めることができる教育を実現する。

事業説明

対象者

乳幼児、児童生徒、保護者等

事業内容

(単位：千円)

内 容		今回予算額
学力向上対策の強化	○小学校低学年における学びの基盤づくり事業	3,143
相談支援体制等の強化	○スクールソーシャルワーカー（S S W）の配置 ・中学校区：50校区（+2校区）、高等学校拠点校：4校 ・配置総時間数：31,630時間（+1,040時間）	158,206
	○子供の居場所づくり ・放課後子供教室、地域未来塾等の実施	51,612
	○不登校等児童生徒対策 ・不登校SSR推進校への支援及び 県教育支援センター（SCHOOL“S”）の運営 ・関係団体等との連携について検討 ・「広島LEARNプロジェクト」等の実施	10,611
経済的支援の拡充 〔高等学校等奨学金 特別会計〕	○I C T機器の購入に係る給付制度 経済的に困難な家庭（非課税世帯）の生徒に対して、生徒1人1台 のP C端末の購入費用等の給付を実施	210,000
合 計		433,572

【再掲】「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

内 容		今回予算額
乳幼児期の教育・保育 の充実	○教育・保育内容の充実等 ○幼保小連携・接続の推進 ○家庭教育支援の充実 ○乳幼児教育支援センターの体制整備	103,744

成果目標

- ワーク : 10 学びのセーフティネットの構築
- ワーク目標：不登校児童生徒への支援の結果、好ましい変化が見られた児童生徒の割合
(R4実績) 50.3% (R6目標) 53.0% (R7目標) 53.3%

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳								
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰越金	諸収入	県債	一般財源	
今回 予算額	一般会計	223,572	68,789	0	0	0	0	1,897	0	152,886
	特別会計	210,000	0	0	0	0	210,000	0	0	0
前年度 当初 予算額	一般会計	211,354	75,929	0	0	0	0	1,211	0	134,214
	特別会計	210,000	0	0	0	0	210,000	0	0	0

令和6年度当初予算

支出科目	款：教育費	項：教育総務費	目：教育指導費
担当課	特別支援教育課、施設課		
事業名	特別支援教育ビジョン推進事業（一部国庫）		

目的

特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育ビジョンに基づく施策を実施する。

事業説明

対象者

特別支援学校等の幼児児童生徒及び教員

事業内容

		(単位：千円)
	内 容	今回予算額
特別支援教育体制整備	○ 教育相談主任及び特別支援教育コーディネーターによる幼稚園、保育所、小・中・高等学校等に対する支援等を実施	1,193
教員の専門性向上	○ 免許法認定講習の実施	2,843
就職支援プロジェクト	○ 技能検定の企画・実施 ○ 実施分野：5分野(清掃、接客、パソコン、流通・物流、食品加工) ○ 就職サポート隊(支援・協力企業)の募集 ○ ジョブサポートティーチャーの配置(16校[市立特支を除く])	4,158
医療的ケア実施体制の整備	○ 看護師研修、医療的ケア研修会の実施 ○ 校外教育活動への看護師等同行、指導医による指導等 ○ 医療的ケアを理由にスクールバスが利用できない医療的ケア児への通学支援を実施	122,421
教育環境の充実・整備	○ 県立特別支援学校の教室不足の解消に向けた教育環境の整備 ・黒瀬特別支援学校及び呉南特別支援学校の整備に係る工事等を実施 ・広島北特別支援学校の整備に係る設計委託等を実施	2,009,855
特別支援教育指導委員会	○ 広島県特別支援教育指導委員会の開催	367
合 計		2,140,837

成果目標

- 事業目標：個別の指導計画作成率
(R4実績) 幼稚園：100%、小学校：99.9%、中学校：99.9%、高等学校：98.6%
(R6目標) 幼稚園：100%、小学校：100%、中学校：100%、高等学校：96.0%
- ワーク：11 特別支援教育の充実
- ワーク目標：個別の教育支援計画作成率
(R4実績) 幼稚園：100%、小学校：99.7%、中学校：99.6%、高等学校：98.4%
(R6目標) 幼稚園：100%、小学校：100%、中学校：100%、高等学校：100%
(R7目標) 幼稚園：100%、小学校：100%、中学校：100%、高等学校：100%

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	2,140,837	558,782	0	0	0	0	369	1,402,400	179,286
前年度当初予算額	(債務)2,050,852 874,217	462,300 198,880	0	0	0	0	402	1,260,600 595,900	327,952 79,035

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正

支出科目	款：教育費 項：教育費 目：教育指導費	項：教育総務費 項：高等学校費 目：高等学校管理費	目：特別支援学校費
担当課	施設課、学校経営戦略推進課		
事業名	県立学校施設設備整備事業（一部国庫）		

目的

児童・生徒等の学習や生活の場であり、非常災害時には地域住民の避難所等としての役割も果たす学校施設の老朽化対策（長寿命化改修等）や、防災機能の強化、「学びの变革」を推進する施設設備の整備などを進めるとともに、情報教育推進のための設備整備を進めることにより、安全・安心で質の高い教育環境の整備を計画的かつ着実に進める。

事業説明

対象者

県立の中学校、高等学校及び特別支援学校の児童・生徒等

事業内容

【教育振興基金充当】

（単位：千円）

内 容	今回予算額	
	令和5年度 2月補正予算	令和6年度 当初予算
学校改修 ○ 校舎等整備 ・ 内外部改修工事 ～ 12校 等 ○ 屋外運動場整備 ・ グラウンド改修工事 ○ 防球ネット等整備 ・ 防球ネット等改修工事 等	—	(債務2,554,800) 3,082,694
維持管理 ○ 屋上防水工事 ～ 10校程度 ○ 建物法定点検 ～ 34校 ○ 維持修繕（土砂災害対応安全対策を含む。） 設備整備、維持管理 等 ○ 空調設備の維持管理費用等 ○ 広島北特別支援学校の空調設備更新工事	165,000	(債務170,000) 1,725,109
温室効果ガス削減対策 ○ 校舎等照明LED化改修工事 等	—	(債務100,000) 920,685
情報化教育推進 ○ 情報教室の生徒用PC等整備 ・ 生徒用PC賃貸借 ○ Heiwaネットの運営 ・ ネットワーク拠点機器、回線、維持経費 等 ○ 校内通信ネットワークの運営 ・ 校内通信ネットワーク環境の維持管理、回線経費 等	—	690,300
合 計	165,000	(債務2,824,800) 6,418,788

成果目標

- 事業目標 : 安全・安心で質の高い教育環境の確保

事業費

（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回 予算額	(債務2,824,800) 6,418,788	16,093	0	0	0	24,900	1,081	4,485,700	1,891,014
令和6年度 当初予算	6,418,788	16,093	0	0	0	24,900	1,081	4,485,700	1,891,014
令和5年度 2月補正予算	165,000	25,000	0	0	0	0	0	117,500	22,500
前 年度	(債務2,200,249) 5,861,078	16,093	0	0	0	25,800	1,053	3,727,700	2,090,432
当初 予算額	5,861,078	16,093	0	0	0	25,800	1,053	3,727,700	2,090,432

令和5年度2月補正

支出科目	款：教育費	項：教育総務費	目：教育指導費
担当課	個別最適な学び担当		
事業名	生徒指導総合対策事業（国庫）		

目的

支援を必要としている児童生徒が学びにつながっていけるようにするため、県の相談・支援体制の強化を図る。

事業説明

対象者

児童生徒、保護者等、市町教育委員会

事業内容

(単位：千円)

内 容		今回予算額
教育相談の充実	○教育相談推進事業（国受託事業） ・県立教育センターの相談員を増員し、これまでの来所・電話相談に加えて、オンライン相談を実施 ・相談員及び指導主事が市町教育支援センター等を訪問し、相談会を開催 ・市町教育支援センター同士のネットワーク構築のため、連絡会議を開催	15,000

成果目標

- 事業目標：支援を必要としている児童生徒に対する相談・支援体制の強化

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	15,000	15,000	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	26,724	7,622	0	0	0	0	604	0	18,498

令和6年度当初予算

支出科目	款：教育費 項：教育総務費、高等学校費、特別支援学校費 目：教育指導費、高等学校管理費、特別支援学校費
担当課	学校経営戦略推進課、義務教育指導課、個別最適な学び担当、高校教育指導課、特別支援教育課
事業名	「学びの変革」推進事業（一部国庫）【一部新規】

目的

多様な学習機会と場の提供等を通じた「個別最適な学び」を推進するとともに、デジタル技術の急速な進展を踏まえ、あらゆる教育活動において、日常的にデジタル機器等を活用する環境を整え、情報モラルを含めた子供たちのデジタルリテラシーの向上を図るほか、デジタル技術の効果的な活用等を通じた、子供たちの主体的な学びを促す教育活動の充実や、グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備などにより、「学びの変革」の更なる加速に取り組む。

事業説明

対象者

児童生徒、教員

事業内容

		(単位：千円)
内 容		今回予算額
カリキュラムの質的向上【一部新規】	○学科等の特色を生かしたカリキュラムの実施 ・生徒の深い学びにつなげていくため、学校全体で組織的に学科等の特色を生かしたカリキュラムを実施	9,669
	○カリキュラム・マネジメントの充実に向けた研修【一部新規】 ・各教科における教科指導を牽引し、探究的な学習活動や協働的学び等をデザインできる指導力を有する教員の育成	5,539
	○児童生徒の「主体的な学び」を促すカリキュラムの実施 ・小学校と中学校が連携し、プロジェクト型学習を取り入れた探究的な学習を中核としたカリキュラム等を実施	1,136
探究的な学びに必要な学習環境の充実	○デジタルを基盤とする環境整備 ・生徒一人1台コンピュータを保護者負担により導入することと併せて、学校で使用する周辺機器の整備や、活用のための支援及び研修を実施	176,658
	○中山間地域の学校における遠隔教育の推進 ・遠隔教育システムを活用することにより、中山間地域等に位置する県立高等学校において、探究的な学びの実現等につながる教育活動を展開	27,416
	○STEAM教育の視点を取り入れた探究活動の充実 ・学校が設定した生徒の資質・能力の育成のため、実社会に即した教科横断的な学びを実践するカリキュラムを開発 ・スタンフォード大学と連携した遠隔講座を開設し、より高度な学びの機会を提供	18,195
	○平和、産業等をテーマにした探究活動の実施 ・県立高等学校の生徒を対象に現代的諸課題について知識を深め、ディスカッションを通して考察し発信する探究活動を実施	8,300
教員の資質・能力の向上	○教員の資質・能力の向上に係る研修等の実施 ・「本質的な問い」を設定する力や生徒をファシリテートする力・評価する力など、主体的な学びに必要な資質・能力を習得する研修を実施 ・「学びの変革」の更なる推進に向け、県内指定校の取組を普及するためのオンライン実践交流会等を実施	1,246
個別最適な学びの促進	○個別最適な学びの推進 ・児童生徒の個々の理解度や興味・関心などを考慮した学習活動の充実に向けた先進事例の普及・推進	2,553
グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備	○中学校英語力向上総合対策プロジェクト ・英語を使ってコミュニケーションを図る機会の充実に向けて、海外の教育機関等と連携してプラットフォームを構築	7,733
魅力ある高校づくり【一部新規】	○1学年1学級規模校等の活性化に向けた取組に対する支援【一部新規】 ・学校活性化に向けた取組に係る経費を拡充 ・活性化策をより効果的な取組に改善するための分析ツールの導入 ・各学校及び県教育委員会への伴走支援等を行う学校魅力化アドバイザーの配置等	54,280
合 計		312,725

※STEAM教育：STEM (Science, Technology, Engineering, Mathematics) に加え、芸術、文化、生活、経済、法律、政治、倫理等を含めた広い範囲でA (Liberal Arts) を定義し、各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な教育

成果目標

- ワーク : 8 学びの変革の推進
- ワーク目標 : 8割以上の教員が主体的な学びを実践している学校の割合
 (実績) 小 : 98.2% (R4)、中 : 94.4% (R4)、高 : 94.8% (R4)
 (R6目標) 全校種100% (R7目標) 全校種100%
 カリキュラム・マネジメントが組織的に実践できている高等学校の割合
 (R4実績) 94.6% (R6目標) 100% (R7目標) 100%
 課題発見・解決学習に取り組んでいる小・中学校の割合
 (R5実績) 小 : 96.9%、中 : 93.3% (R6目標) 全校種100% (R7目標) 全校種100%
 外国人との積極的なコミュニケーションが大切だと考える生徒(中学生)の割合
 (R5実績) 56.0% (R6目標) 64.0% (R7目標) 65.0%

事業費 (単位: 千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	312,725	14,859	0	0	0	0	854	0	297,012
前年度当初予算額	349,745	3,901	0	0	0	0	990	0	344,854

令和6年度当初予算

支出科目	款：教育費 項：教育総務費 目：教育指導費
担当課	乳幼児教育支援センター・生涯学習課
事業名	「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト（一部国庫）

目的

全県的な乳幼児期の教育・保育の質の向上に向け、家庭教育への支援や教育・保育施設への支援の在り方などについて「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランに基づいた取組を実施し、乳幼児期における教育・保育の充実を図る。

事業説明

対象者

乳幼児、保護者、教育・保育施設の教員・保育士 等

事業内容

		(単位：千円)
内 容		今回予算額
教育・保育内容の充実等	<ul style="list-style-type: none"> ○園所等の教育・保育の質の向上のための研修の実施 ○幼児教育アドバイザー訪問事業の実施 ○保育ソーシャルワーカー派遣事業等の実施 ○園所等に対するペアレント・トレーニング研修の実施 ○園所等に対する本の貸出冊数の拡充 	57,410
幼保小連携・接続の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○幼保小連携・接続に係る研修の実施 ○長期派遣研修の実施 ○幼保小連携・接続の推進に係る委託事業の実施 	4,906
家庭教育支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○「遊びは学び」をはじめとした親に伝えたい内容の共感的理解の促進 ○親の育ちを応援する学びの機会の充実 ○地域による親子支援の推進 	8,538
乳幼児教育支援センターの体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ○専門職員の育成・確保 ○各種会議等による教育・保育の質の向上のための施策検討 	32,890
合 計		103,744

成果目標

- 事業目標
 - ・幼児教育アドバイザー訪問事業活用又は研修参加した園所等の割合 (R4実績)87.4% (R6目標)100%
- ワーク：7 乳幼児教育・保育の充実
- ワーク目標
 - ・自己評価を実施している園・所の割合 (R4実績)90.7% (R6目標)100% (R7目標)100%
 - ・「遊びの中に学びがある」ことについて、理解している保護者の割合 (R4実績)97.9% (R6目標)90% (R7目標)91%

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	103,744	4,686	0	0	0	0	1,624	0	97,434
前年度当初予算額	99,438	4,704	0	0	0	0	890	0	93,844

